

後継永久歯が欠如している乳歯に関する研究

1. 研究の対象

これまでに小児歯科を受診し、2010年以降にパノラマエックス線写真を撮影したことのある7歳以上の方

2. 研究目的・方法

目的：永久歯が先天的に欠如している方は、およそ10に1人の割合でいると言われています。その発現頻度や欠如する部位などについての研究は数多くなされていますが、後継永久歯が欠如している乳歯について着目した研究はほとんど行われていません。本研究では、後継永久歯が欠如している乳歯に着目し、その乳歯の状態が予後にどのように関わっていくかを検討したいと考えています。

方法：対象となる方のパノラマエックス線画像の中から、永久歯が欠損している乳歯を抽出し、その乳歯の状態について調査をします。

研究期間：研究期間の長の許可日～2028年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究では、2010年以降に本院小児歯科にて撮影されたパノラマエックス線画像および、カルテの情報（歯科治療歴、う蝕罹患状態）を分析に使用します。なお、データの保存、管理、分析はすべて、大阪大学院歯学研究科・歯学部及び歯学部附属病院倫理審査委員会で承認を受けた研究者が担当します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-8

TEL 06-6879-2962

大阪大学歯学研究科小児歯科学教室 鋸屋侑布子

研究責任者：大阪大学大学院歯学研究科小児歯科学教室 仲野和彦